

東区各地(学)区社会福祉協議会の活動状況一覧(令和8年1月末現在)



日常生活圏域		福木・温品			
地区社協		福田	馬木	上温品	温品
人口(高齢化率) 令和8年1月末現在 世帯数(町内会加入率) 令和8年1月末現在		6,632人(35.6%) 3,214世帯(62.0%)	6,137人(34.3%) 2,882世帯(51.4%)	5,257人(34.5%) 2,532世帯(64.8%)	7,272人(28.1%) 3,453世帯(47.3%)
地(学)区社協構成員		町内会・民児協・女性会・公衛協・老年会・自主防・青少協・体協・小学校PTL・中学校PTA・消防団・防犯パトロール隊・保護司・地元福祉施設	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・体協・子ども会・PTA・消防団・公民館	町内会(自主防)・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・青少協・体協・子ども会・PTA・保護司会・福祉委員・子ども見守り隊	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・子ども会・PTA・母子会・消防団・保護司・地元ボランティアグループ(ぬくもり)
地(学)区社協拠点場所		フホーレひろしま隣の古民家(福田1丁目) (月～金曜日9:00～12:00開設)	虹の里ふれあいセンター (月～金曜日10:00～16:00開設)	温品福祉センター (月・水～土曜日13:00～16:00開設)	岩谷寺内(温品4丁目) (月～金曜日9:00～11:30開設)
近隣ミニネットワークの実施内容・特徴的な取組 ※地域住民による見守り・支えあい活動と、関係機関・団体による支援のネットワークづくり		・見守り方法及び頻度 民生委員と連携し町内会ごとに隣近所でのさりげない見守りを実施。 ・見守り運営会議等 各町内会で開催。 ・その他特徴的な取組 令和7年度は救急医療情報等記入様式などを「命の袋」としてパッケージ化し全世帯へ配布。	・見守り方法及び頻度 令和6年度に高齢者地域支え合い事業『馬木あんしんネットワーク』を立ち上げ、近隣ミニネットワークと一体的に実施。毎日の電話連絡及び町内各班長が担う福祉委員を中心とした隣近所での見守りのほか、別途ボランティアによる週1回の訪問配食を通じた安否確認活動もある。 ・見守り運営会議等 毎年6月に班福祉委員会議を実施。月1回の地区社協定例会で進捗を確認。 ・その他特徴的な取組 独自のネットワークによる行方不明者捜索の仕組みを整備。	・見守り方法及び頻度 日常生活上での見守りと併せて、民生委員による電話見守りを継続している。配達業者等の見守り協力もある。 ・見守り運営会議等 年2回福祉部会・近隣ミニネットワーク会議のほか、見守り協力員研修会の実施や新規登録者募集などを通じ活動推進を図っている。 ・その他特徴的な取組 近隣ミニネットワークと高齢者地域支え合い事業を一体的に実施。令和7年度に救急安心カード(町内会加入世帯向け救急医療情報等記入様式)内容を更新。	・見守り方法及び頻度 高齢者地域支え合い事業を町内会ごとに実施。 ・見守り運営会議 2か月に1回情報交換会を開催(ボランティアグループぬくもり幹事会にて)。 ・その他特徴的な取組 学区全体での高齢者地域支え合い事業実施に向け準備中。
ボランティアバンク実施内容・特徴的な取組 ※心配・困り事など各種相談、車椅子の貸出は全ての地(学)区社協が実施している		福田地区社協ボランティアバンク ・児童生徒の登下校の見守り活動 ・花壇の手入れ等 ・合同相談会(月1回) 『ライフサポートふくだ(有償ボランティア)』 ※住民主体型生活支援訪問サービスも実施 ・庭木の選定・庭の草刈り ・家の中の簡単な整理整頓 ・簡単な大工仕事、家具の移動 ・電灯交換、雪かき、スマホ、パソコンの使い方 ライフサポートふくだ登録サポーター会議を年1回開催し情報交換・研修の場としている。	馬木地区社協ボランティアバンク 『こぶしの会』 ・見守りを兼ねた訪問配食 ・屋外レクリエーション ・ふれあい会食(すぎなの会) ・見守り電話 『馬木おたすけGB会(有償ボランティア)』 ・庭木などの整理・草とり ・家屋周りの簡易な修繕等	上温品地区社協ボランティアバンク 『ボランティアやまびこ』 ・高齢者支援(配食、日常生活上の手伝い) ・オープンスペース「はとぼつぼ」の運営支援 ・ふれあいいいききサロンの運営支援 ・施設支援(小学校、はぐくみの里)	温品学区社協ボランティアバンク 『ぬくもり』 ・高齢者支援活動(見守り・話し相手) ・配食活動(月2回) ・家事の援助(ゴミ出し、草取り) ・技術的支援(修理、庭木の剪定) ・児童生徒の登下校の見守り活動 ・あいさつ運動 ・子育て支援 ・困りごと相談会(月1回)
東区地域支えあいリスト掲載件数 (内は、前年度の件数)	子育て親子の通いの場	9(9)			
	障害児・者の通いの場	1(1)			
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	16(18)			
	高齢者の通いの場 (グラウンドゴルフ、ラジオ体操、ウォーキング等)	21(21)			
	高齢者の通いの場 (いきいきサロン等交流の場)	11(12)			
	認知症支えあいカフェ	9(7)			
	こども食堂(地域食堂)	0(0)			
地区社協の特徴的な取組	地区社協活動拠点活性化支援事業の取組状況 (活動拠点機能強化のための事業)	【取組期間】 ・令和5年度～	【取組期間】 ・令和4年度～	【取組期間】 ・令和4年度～	【取組期間】 ・令和5年度～
	地域団体連携支援基金 事業費助成金の取組状況(他団体との連携による地域課題解決のための事業)	【事業名】福田地区盆踊り伝承事業 【取組期間】令和5年度 【事業名】福田地区防災強化事業 【取組期間】令和6年度		【事業名】上温品ふるさとカルタ制作 【取組期間】令和3年度～5年度 【事業名】上温品小学校の花壇手入れ支援事業の整備 【取組期間】令和6年度 【事業名】構成団体共有PC環境の整備・あいさつ運動の活性化(職作成) 【取組期間】令和7年度	【事業名】温品学区防災強化事業(分散避難) 【取組期間】令和4年度 【事業名】あいさつ運動実践告知幟旗 【取組期間】令和5年度 【事業名】府中大川清掃事業・三世代交流事業 【取組期間】令和6年度 【事業名】府中大川清掃事業 【取組期間】令和7年度
	ひろしまLMOへの取組	令和6年7月設立 福田まちづくり協議会	令和6年6月設立 馬木地区社会福祉協議会	令和5年7月設立 上温品まちづくり協議会	令和7年2月設立 温品エルモ運営委員会
	その他の取組	【生活相談窓口の強化】 活動拠点に生活相談窓口相談員を配置し、専門職を交えた『合同相談会』を月1回開催するほか、年1回の相談員研修会など、地域住民の困りごとへの対応機能の強化を進めています。また、生活相談窓口とライフサポートふくだのチラシからQRコードで相談申込できるほか、公式HP(ふくだNet)やふくだLMO公式LINEとの連携など、情報通信技術の積極的な活用も進めています。	【緊急安心カードの配布・駅伝大会の開催】 これまで地域で使用してきた救急医療情報キットを「救急安心カード」として刷新し住民に配布。今後地域包括支援センターや消防署と連携し、機能を高めながら運用していきます。また、森林公園での駅伝大会を体協と共催し、地元施設を活かして多くの参加者を集めるなど、地域の活気や一体感を高める機会となりました。	【ボランティアバンク等活動体制見直し】 地域のちよつとした困りごとを助け合うボランティアバンクの取り組みを一層推進するため、研修や会議を開催し関係者が認識を共有しながら、活動体制等の見直しを進めています。また、自主防災会連合会とともに地域の自主防災組織体制の整備検討を進めています。	【ほっとワーク困りごと相談会の開催等】 毎週実施しているウォーキングサロン(ほっとワーク会)において、専門職とともに月1回の『ほっとワーク困りごと相談会』を続けており、地域に定着しつつあります。また、一層の福祉活動推進に向けて地区社協組織体制や実施事業の見直しを進めています。

東区 各地(学)区社会福祉協議会の活動状況一覧(令和8年1月末現在)



日常生活圏域		戸坂		
地区社協		東浄	戸坂城山	戸坂
人口(高齢化率) 令和8年1月末現在 世帯数(町内会加入率) 令和8年1月末現在		5,825人(30.6%) 2,870世帯(63.9%)	5,674人(29.6%) 2,828世帯(48.9%)	12,948人(28.8%) 6,420世帯(46.2%)
地(学)区社協構成員		町内会・民児協・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・PTA・保護司・防犯連絡協	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・小学校・PTA・母親クラブ・消防団・保護司・防犯連絡協	町内会・民児協・女性会・公衛協・自主防・青少協・体協・子ども会・小中学校保護者会・消防団・保護司・少年補導協助手・地元ボランティア団体等・防犯連絡協・公民館・作業所・地元児童施設・特別支援学校・その他(学識経験者等)
地(学)区社協拠点場所		東浄集会所 (月曜日10:00~12:00開設)	戸坂福祉センター (月・水・金曜日10:00~12:00開設)	戸坂まちづくりセンター※公民館内 (月・水~土曜日10:00~13:00開設)
近隣ネットワークの実施内容・特徴的な取組 ※地域住民による見守り・支えあい活動と、関係機関・団体による支援のネットワークづくり		・見守り方法及び頻度 高齢者地域支え合い事業は町内会ごとに実施。 ・見守り運営会議 福祉委員会を3か月に1回程度開催し、情報共有。	・見守り方法及び頻度 町内会を単位とした隣近所での見守り及びサロンや百歳体操での安否確認を学区全体で実施。電話連絡による見守りを週2回実施。別途、ボランティアによる弁当配布を通じた月2回の安否確認活動もある。 ・見守り運営会議 高齢者地域支え合い事業については、地域包括支援センターによる年1回訪問前に町内会ごとに会議を開催。	・見守り方法及び頻度 町内会ごとに町内会長・民生委員・福祉委員を中心として隣近所で見守りを実施。 ・見守り運営会議 町内会長会議を四半期ごとに開催し、情報共有および意見交換。
ボランティアバンク実施内容・特徴的な取組 ※心配・困り事など各種相談、車椅子の貸出は全ての地(学)区社協が実施している。		東浄学区社協ボランティアバンク ・高齢者の見守りほか ・高齢者宅の手伝い	戸坂城山学区社協ボランティアバンク 『もみじ』 ・ボランティアの登録や派遣等調整 家事援助(草取り、剪定、道路清掃、ゴミ出し等) ・配食(月2回第1・3水曜日) ・安否確認	戸坂学区社協ボランティアバンク 『虹』 ・認知症支えあいカフェ
東区地域支えあいリスト掲載数 (内は、前年度の掲載数)	子育て親子の通いの場	5(6)		
	障害児・者の通いの場	1(1)	0(0)	4(5)
	高齢者の通いの場	2(2)		
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	0(0)	0(0)	2(2)
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	27(29)		
	高齢者の通いの場 (グラウンドゴルフ、ラジオ体操、ウォーキング等)	10(10)	5(8)	12(11)
	高齢者の通いの場 (いきいきサロン等交流の場)	3(3)	3(4)	4(4)
	高齢者の通いの場 (いきいきサロン等交流の場)	4(7)	8(8)	5(5)
認知症支えあいカフェ	5(4)			
こども食堂(地域食堂)	1(1)	1(1)	3(2)	
	2(1)			
	0(0)	1(1)	1(0)	
地区社協の特徴的な取組	地区社協活動拠点活性化支援事業の取組状況(活動拠点機能強化のための事業)	【取組期間】 ・令和8年度~(予定)	【取組期間】 ・令和8年度~(予定)	【取組期間】 ・令和6年度~
	地域団体連携支援基金 事業費助成金の取組状況(他団体との連携による地域課題解決のための事業)	【事業名】東浄学区子どもイベント(紙飛行機大会と縁日祭り)・敬老の集い 【取組期間】令和5年度 【事業名】東浄学区夏祭り・敬老の集い 【取組期間】令和6年度	【事業名】戸坂ガードボランティア着用ベスト作製 【取組期間】令和4年度	【事業名】戸坂まちづくりセンター事務所の開設 【取組期間】令和5年度
	ひろしまLMOへの取組	設立準備中	令和7年9月設立 戸坂しろやまLMO運営委員会	令和6年12月設立 戸坂学区まちづくり運営委員会
	その他の取組	【地域行事の充実と多世代交流】 夏祭りや敬老の集いに、より多くの地域住民が参加して親睦が図れるようにしています。また防災講座等、小学校と連携して子育て世代も関心を持って参加しやすい行事を開催するなど、多世代交流の場づくりを重ねながら、地域の活性化を推進しています。	【多世代交流の場づくり・ボランティアバンク活動体制の見直し】 社会福祉法人や大学、地区社協、民児協が連携し開催する子ども食堂『らくらく広場』を通じ、多世代交流の場づくりを推進しています。また、地域のちょっとした困りごとを助け合うボランティアバンクの取組を一層推進するため、活動体制等を見直しを進めています。	【地域行事の充実による地域の活性化】 LMO認定後、社協事業とLMO事業をバランスよく連動する取組を継続しています。また、令和2年度から感謝状規程に基づき、学区の発展に貢献した人(各町内会推薦)に感謝状と記念品(社協キャッチフレーズ「支えあい」ともに咲かそう えがおのまちへさか)を手書きした宮島焼の湯飲みを贈呈しています。

東区各地(学)区社会福祉協議会の活動状況一覧(令和8年1月末現在)



日常生活圏域		牛田・早稲田		
地区社協		牛田新町	牛田	早稲田
人口(高齢化率) 令和8年1月末現在 世帯数(町内会加入率) 令和8年1月末現在		7,291人(24.9%) 3,554世帯(55.0%)	15,803人(22.6%) 7,277世帯(63.5%)	5,874人(27.1%) 2,620世帯(80.5%)
地(学)区社協構成員		町内会・民児協・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・子ども会・小中学校・PTA・母子会・保護司・青少年指導員・防犯組合・被爆者協・献血推進協	町内会・民児協・女性会・公衛協・自主防・青少協・体協・子ども会・PTA・母子会・消防団・保護司・ふれあい活動推進協・老連・被爆者協・防犯連絡協・交通安全推進隊・成年会・商店街振興組合・福祉施設連絡協議会・学識経験者	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・小中学校・PTA・保護司・防犯組合・更生保護女性会・献血推進協・女学院大学・幼稚園・公民館・児童館・青少年指導員・少年輔導協助手員
地(学)区社協拠点場所		牛田新町集会所 (月・水・金曜日10:00~12:00開設)	牛田集会所 (月~金曜日9:00~12:00開設)	早稲田集会所 (月~金曜日9:00~12:00開設)
近隣ネットワークの実施内容・特徴的な取組 ※地域住民による見守り・支えあい活動と、関係機関・団体による支援のネットワークづくり		・見守り方法及び頻度 町内会長を中心に、各種行事案内等の様々な訪問機会を活かし安否確認を兼ねた見守りを実施。 ・見守り運営会議 年1回開催のボランティア会議にて協議。必要に応じて民生委員に協力を依頼。	・見守り方法及び頻度 町内会ごとに隣近所の見守り活動実施を検討中。 ・見守り運営会議 年5回開催の学区社協理事会において、情報共有及び意見交換を実施。	・見守り方法及び頻度 主に電話連絡による見守りを週2回実施。必要に応じて地域包括支援センター・民生委員等と連携し対応。 ・見守り運営会議 年数回協議会開催のほか年1回見守り活動者と対象者の情報交換会を実施。 ・その他特徴的な取組 近隣ネットワークと高齢者地域支えあい事業を「見守りサポート事業」として一体的に実施。関連データの管理において地域独自のシステムを作成・運用しており、地域包括支援センターと個人情報取扱に関する合意書締結の上、学区社協から情報を提供・共有している。
ボランティアバンク実施内容・特徴的な取組 ※心配・困り事など各種相談、車椅子の貸出は全ての地(学)区社協が実施している。		牛田新町地区社協ボランティアバンク ・小学校1年生の下校見守り ・児童下校挨拶・見守り ・町内夜間巡回パトロール等 ・地下道の非行温床化防止に向けた深夜パトロール ・町内会による夜警活動推進のため、合同夜警等実施 ・サロン運営等住民交流活動支援 ・地域内清掃	牛田学区社協ボランティアバンク ・小中学生の見守り(小学校見守り隊) ・子どもの居場所づくり(小学校で遊ぼう) ・花のあるまちづくり ・図書ボランティア ・心配ごと・困りごとなど各種相談 ・困りごと相談会(月1回) 『牛田サポートネットほおずき(有償ボランティア)』 ※住民主体型生活支援訪問サービスも実施 ・家庭の清掃 ・樹木剪定 ・子守り補助 ・ゴミ出し手伝い	早稲田学区社協ボランティアバンク ・近隣ミニネット(見守りサポート)電話で声掛け ・子育て支援 ・オープンスペース ・本の読み聞かせ ・地域行事(イベント)のサポート
東区地域支えあいリスト掲載件数 (内は、前年度の掲載件数)	子育て親子の通いの場	2(2)	7(7) 2(2)	3(3)
	障害児・者の通いの場	1(1)	1(1) 0(0)	0(0)
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	3(4)	24(26) 13(16)	8(6)
	高齢者の通いの場 (グラウンドゴルフ、ラジオ体操、ウォーキング等)	7(8)	15(16) 4(4)	4(4)
	高齢者の通いの場 (いきいきサロン等交流の場)	5(5)	19(20) 9(9)	5(6)
	認知症支えあいカフェ	2(2)	4(4) 1(1)	1(1)
	こども食堂(地域食堂)	1(0)	3(2) 2(2)	0(0)
地区社協活動拠点活性化支援事業の取組状況(活動拠点機能強化のための事業)	【取組期間】 ・令和7年度~	【取組期間】 ・令和3年度~	【取組期間】 ・令和5年度~	
地域団体連携支援基金 事業費助成金の取組状況(他団体との連携による地域課題解決のための事業)	【事業名】活動拠点に伴う、他団体との話し合いの場の拠点整備事業 【取組期間】令和3年度 【事業名】地区社協構成団体全てが活躍できる体制整備事業 【取組期間】令和4年度 【事業名】不動院へ散歩して来て下さい事業(交流事業) 【取組期間】令和5年度	【事業名】牛田フェスタ 【取組期間】令和6年度	【事業名】牛田東第3公園における防災公園整備 【取組期間】令和4年度	
ひろしまLMOへの取組	検討中	検討中	令和5年3月設立 早稲田学区社会福祉協議会	
その他の取組	【多世代交流の場づくり】 不動院を目指して歩くウォーキングサロンや認知症カフェ等実施のほか、防災に関する活動を通じて地域住民のつながりづくりを進めており、今後は男性サロンの整備や多世代をつなぐ取り組みの検討を更に進めます。また、地区社協活動の一層の推進に向け、組織体制や活動内容の見直し等を行ってまいります。	【合同相談会の開催・ホテル再生プロジェクトの実施等】 活動拠点で専門職を交えた困りごと相談会(月1回)と講座(隔月)を開催し、立ち寄りやすい地域の掘り所づくりに取り組むとともに、(サポートネットほおずきの活動と連携し)困りごとへの対応強化を進めました。また、地域の祭り(ほおずき祭り)が6年振りに復活し、牛田の街を彩る夏祭りとして地域経済の活性化と若い世代に地域文化・伝承を継承するため、関係者が連携して取り組んでいます。継続して取り組むホテル再生プロジェクト等とともに、より多くの世代が参加するまちづくりを目指して活動を進めています。	【福祉のまちづくりプランの作成】 令和8年度以降の活動計画として、福祉のまちづくりプラン(第5次)の作成を行っています。助け合い活動の安定的な推進に向けたボランティアバンクの運用見直しや、サロン・行事会場への移動を含む参加支援での自家用車活用(ライドシェア)検討、活動人材確保に向けた取り組みなど、引き続き地域の福祉を計画的に推進していく準備を進めています。	

東区各地(学)区社会福祉協議会の活動状況一覧(令和8年1月末現在)



日常生活圏域		二葉		
地区社協		中山	尾長	矢賀
人口(高齢化率) 令和8年1月末現在 世帯数(町内会加入率) 令和8年1月末現在		9,541人(24.3%) 4,268世帯(35.4%)	20,256人(27.9%) 11,832世帯(40.0%)	7,751人(23.3%) 4,021世帯(36.1%)
地(学)区社協構成員		町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・子ども会・小学校・PTA・母子会・保護司・更生保護女性会・地域安全推進員・消防団・献血推進隊・交通安全推進隊・郷土芸能保存会・おやじの会	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・子ども会・消防団・保護司・地域包括支援センター・地元福祉法人等	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・消防団・防犯連・住民主体型サービス代表
地(学)区社協拠点場所		中山福祉センター (月・水～土曜日9:00～12:00開設)	尾長学区集会所 (月～金曜日13:30～15:00開設)	矢賀中央集会所 (火曜日10:00～11:30開設)
近隣ミニネットワークの実施内容・特徴的な取組 ※地域住民による見守り・支えあい活動と、関係機関・団体による支援のネットワークづくり		・見守り方法及び頻度 ボランティアによる弁当の調理・配布を通じた安否確認活動(配食活動支えあいネット)のほか、隣近所でのさりげない見守りを実施。必要に応じて地域福祉推進委員を窓口に関児協と連携・情報共有し対応を行う。 ・その他特徴的な取組 配食活動支えあいネットと、高齢者支えあい事業の一体的実施を目指して準備委員会を設置し、来年度からの活動開始に向けて調整中。	・見守り方法及び頻度 電話による安否確認(週5回実施)のほか、隣近所でのさりげない見守りを実施。 ・見守り運営会議 原則、毎月1回高齢者等見守りネット委員会を開催。また多くの見守り協力員・協力業者を対象に毎年研修を実施(令和7年度テーマは防災)。 ・その他特徴的な取組 近隣ミニネットワークと高齢者地域支えあい事業を一体的に実施。	・見守り方法及び頻度 町内会ごとに近隣での見守りを行うほか、敬老会や新年会など地域行事や、町内会による百歳体操の機会を活かして安否確認を実施。
ボランティアバンク実施内容・特徴的な取組 ※心配・困り事など各種相談、車椅子の貸出は全ての地(学)区社協が実施している。		中山地区社協ボランティアバンク ・一人暮らしや二人暮らしの高齢者、病弱な方に月2回弁当を作る(リンゴの会) ・リンゴの会が作ったお弁当の配食と安否確認(ダイコンの会) ・草取り、庭木の剪定、郵便物の投函 ・毎月(※)第1・3・5月曜の小学校下校時に安全指導 ・毎朝中山保育園門付近にて送迎の安全指導 ※第1・3・5月曜日以外は他団体により毎日、小学校下校時の安全指導を実施。	尾長地区社協ボランティアバンク ・電球等の取り換え ・簡単な大工仕事 ・外出の付き添い・話し相手 ・草むしり ・ゴミ出し	矢賀学区社協ボランティアバンク ※住民主体型生活支援訪問サービスも実施 ・地域住民のニーズの受付・対応 ・家事の援助(庭の草取り、ごみ出しの手伝い、電燈の交換、家具のちよい移動、簡単な剪定、スタレの取付・取外) ・パソコンのイロハ ・なごみの会運営支援 ・認知症ミニ講座 ボランティアバンクの見直しにより、令和8年度より町内会単位で活動する新体制への移行準備中。
東区地域支えあいリスト掲載件数 (内は、前年度の数)	子育て親子の通いの場	5(7)		
	障害児・者の通いの場	1(1)	2(3)	2(3)
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	2(2)		
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	1(1)	1(1)	0(0)
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	35(35)		
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	13(13)	14(15)	8(7)
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	21(22)		
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	4(5)	10(10)	7(7)
高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	19(20)			
高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	10(10)	6(7)	3(3)	
認知症支えあいカフェ	7(6)			
認知症支えあいカフェ	2(2)	3(2)	2(2)	
こども食堂(地域食堂)	3(3)			
こども食堂(地域食堂)	0(0)	3(3)	0(0)	
地区社協活動拠点活性化支援事業の取組状況(活動拠点機能強化のための事業)	【取組期間】 ・令和3年度～	【取組期間】 ・令和6年度～	【取組期間】 ・令和7年度～	
地域団体連携支援基金 事業費助成金の取組状況(他団体との連携による地域課題解決のための事業)	【事業名】 地域活性化紹介冊子の作成 【取組期間】 令和4年度 【事業名】 中山地区社協構成団体が活躍できる体制整備事業 【取組期間】 令和5年度 【事業名】 子育て講座 【取組期間】 令和6年度 【事業名】 2025子どもフェスティバル 【取組期間】 令和7年度	【事業名】 尾長地区社協構成団体が活躍できる体制整備事業・自主防災活動の備品整備及び避難訓練 【取組期間】 令和5年度	【事業名】 救命安心カード作成・配布事業 【取組期間】 令和5年度 【事業名】 矢賀学区盆踊り大会の復活事業 【取組期間】 令和5年度・令和6年度	
ひろしまLMOへの取組	令和6年7月設立 中山地区社会福祉協議会	令和7年10月設立 尾長地区まちづくり活性化支援委員会	令和5年3月設立 矢賀学区まちづくり委員会	
その他の取組	【福祉のまちづくりプランの作成】 住民アンケートを実施するなど地域の実情を反映した活動計画として、福祉のまちづくりプラン(第4次)の作成を行っています。比治山大学と協力した地区社協広報ポスター制作など、学生や若い世代との連携を進めるとともに、多世代が参加するまちづくりを一層推進していきます。	【多世代との交流の場づくり】 令和7年度開設の「あいあいカフェ(認知症支えあいカフェ)」は、高齢者に限らず子どもや障害者など、地域の多くの方々が交流出来る集いの場になっており、今後もこのような集いの場を増やしていく予定です。	【広報紙リニューアル・ボランティアバンク活動体制の見直し】 令和7年度から広報紙をリニューアルし、活動拠点の相談窓口や多世代交流の場「矢賀ぼかぼか」等の活動状況を地域に積極的に発信するとともに、ボランティアバンク活動を一層推進するため、来年度からの活動体制等について検討・見直しを行いました。	